

三重県尾鷲市 地域おこし協力隊



【名前】永田 健将（ながた けんしょう）

【出身地】愛知県春日井市

【活動期間】令和7年4月～

【前職】食品メーカー営業

【活動ミッション】

・定住移住促進/空き家バンク運営/関係人口づくり

活動内容の紹介

●空き家バンクの運営

お家を手放されたい、貸し出されたい所有者様と、借りたい買いたい利用者様をご紹介しますサービスとして運営しています。

基本的には、登記簿の確認、現地にて写真撮影や図面の作成、HP掲載など一連のことを担っており、利用希望様が現れた場合には物件へのご案内や町のご紹介などもしています。

ご案内時には、特に所有者様が大切にしている思いや当時の暮らしをなるべくお伝えするように心がけております。

●都市部での尾鷲市PRイベントへの出展

尾鷲や尾鷲市の地域おこし協力隊のPRとして東京・名古屋・大阪で開催される移住フェアや移住相談会に出展しています。

実際に自分が移住した経緯や体験談をお話することで、“移住”に興味はあるがなかなか一歩が踏み出せない方の背中を押してあげられるような存在になれることを心がけています。

また、地域活性を目的とした移住とは全く関係のないイベントなどにも出展し、幅広い間口で尾鷲市をPRすることで、尾鷲を知らない人にも尾鷲のことを知ってもらい、一度訪れてもらうなど関係人口の創出に貢献できるような活動も行っています。

●“釣り”体験イベント

尾鷲には数多くの魚が住み、透き通って底まで見えるほど綺麗で素晴らしい海があります。

そんな海でとれる魚に触れ合ってもらいながら、自然と遊ぶ楽しさを感じてもらえるように釣り初心者～上級者までそれぞれに合わせた釣りの体験イベントを企画しています。

協力隊に応募したきっかけ

釣が大好きで、中でも筏（いかだ）釣りと呼ばれる釣りをやる為に、愛知から片道2時間半かけて毎週末尾鷲に来ていました。

海の上に浮かべられた筏から見る尾鷲の景観が本当に綺麗で且つ、大好きな釣りをもっと身近にできるような生活を送りたいと思ったのがきっかけでした。そんな中、県主催の移住フェアに訪れた際にたまたま尾鷲出身だった職員さんと仲良くなり、個人的に尾鷲を案内してもらったことで尾鷲への移住を本格的に考え始めました。

抱負・任期後の目標

好きな“釣り”に引き続き関わっていきたいと考えています。具体的な方法についてはまだまだ模索中ですが、この貴重な3年間でいろいろな経験をしながら、自分も釣りを楽しみつつ、まだ釣りの楽しさを経験したことがない方にも体験してもらいながら尾鷲の海の素晴らしさをお伝えしていければいいなと考えています。

連絡先

活動の様子を発信しているSNS、ブログなど

【YouTube】

<https://www.youtube.com/@nagaken>

【Instagram】

<https://www.instagram.com/nagaken23/?hl=ja>

【Blog】

<https://nagaken23.com>